

1 企画・準備

(1) イベント内容の企画

イベントの内容については、障害のあるなしや年齢、国籍、性別に関係なく、誰もが参加しやすいものとなるよう配慮することが大切です。

対応方法

- **企画の段階から、様々な立場の人の意見を反映させることが大切**です。
例えば、障害者や障害の特性に理解のある人等に意見を求めるなど、様々な参加者の立場に立って、イベントでのいろいろな場面を想定しながら計画を立てましょう。
- より多くの人に参加しやすい**時期、曜日、時間帯**にも留意します。
例えば、次のことに配慮しましょう。
 - ☑ 対象者が参加しやすい曜日・時間帯に開催する
 - ☑ 開催・終了時間が、通勤ラッシュ等交通機関が混雑する時間と重ならない例) 広く一般を対象とする場合：週末の午後など
商業・サービス関係者が対象の場合：平日の夕方6時以降など
- 過去に開催した同様のイベントの反省点について、検討・改善を行います。

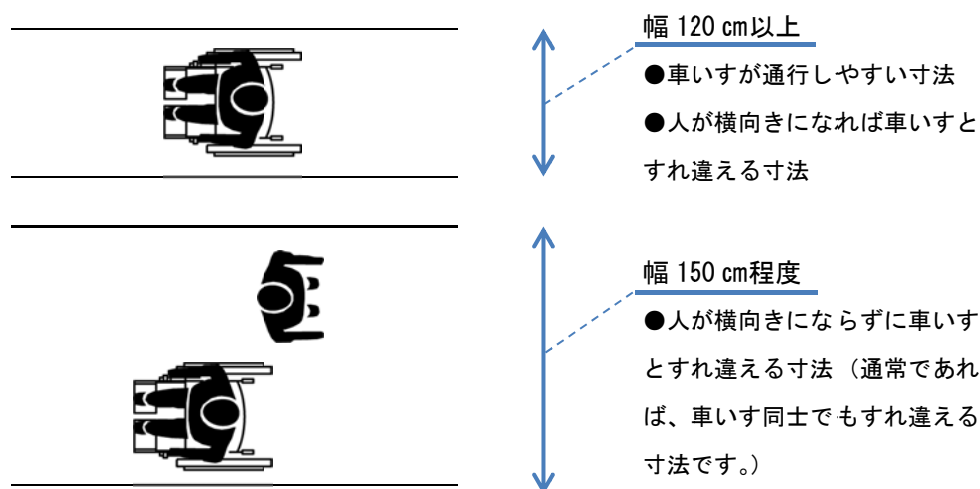
(2) 会場の選定に当たって

会場が、参加するすべての人（来場者、出演者、ボランティア、スタッフ等）にとって利用しやすいか、移動しやすいかを事前に確認しておきましょう。
利用しにくいところや移動しにくいところがあれば、改善に努めます。

対応方法









- 参加者の特性や希望に応じ、次ページの**チェックポイント**を参照しながら、会場を選定します。
- 会場が利用しやすいか、事前に関係団体等にチェックしてもらうとよいでしょう。
- 会場が利用しやすいように整備することも重要ですが、スタッフ等が「**みんなが利用しやすいようにしよう**」という意識を持ち、必要な人に手助け（介助）することによっても、より多くの人利用しやすくなります。

図 1-1 廊下の幅



参照資料：佐賀県福祉のまちづくり条例 施設整備マニュアル「廊下の幅員」

会場選定の基本的なチェックポイント

項目	○ ×	×のとき、 どうすればいい？
①駐車場		
身障者用駐車場があるか		 3 会場までのアクセス (1) 自家用車 ハ
②敷地内通路		
高齢者・障害者等が安全に会場まで行くことができるか		 3 会場までのアクセス (1) 自家用車 ハ
③出入口		
車いす使用者やベビーカーを使用している人が通過しやすい幅（70～80 cm）が確保されているか		 4 会場内の設営など (1) 出入口 ハ
④通路		
会場内をだれもがスムーズに移動できるか（段差の有無）		 4 会場内の設営など (4) 会場内 ②段差 ハ
混雑や車いすとのすれ違いにも対応できる余裕ある通路幅（120cm以上）が確保されているか （前ページの図1-1参照）		 4 会場内の設営など (4) 会場内 ③通路 ハ
⑤エレベーター		
車いす使用者が利用しやすいよう十分な出入口幅のエレベーターはあるか		 4 会場内の設営など (4) 会場内 ②段差 ハ
⑥トイレ		
多機能トイレは設置されているか		 4 会場内の設営など (5) トイレ ハ
⑦会場までのアクセス		
主要駅から会場までスムーズに行けるか		 3 会場までのアクセス (2) 公共交通機関 (3) 徒歩 ハ

(3) 宿泊・食事の確認

宿泊を伴う場合は、宿泊施設や食事について配慮されているか確認します。

対応方法

- **宿泊施設の設備** (部屋、トイレ、浴室、段差、通路幅、階段、エレベーター、非常時対応等) が参加者の特性に配慮されているか確認し、十分でない場合には、主催者側と施設のスタッフとで検討して対応します。
- **食事**については、以下の点に配慮しましょう。
 - ☑ レセプションなどでの食事方法について確認します。例えば、バイキング方式は手や目、耳の不自由な人、高齢者などにとっては利用しにくいこともあるため、その方にやってほしい介助やサポート方法を聞いて、対応しましょう。
 - ☑ 食事の際、車いす使用者の利用に対応したテーブル (高さ・奥行き) があるか確認します。また、利用される際は、テーブル下の椅子を外しておきます。
 - ☑ 参加者の特性に対応した料理の提供と情報の表示に配慮します。
例) 信条や宗教による食事制限、アレルギー、刻み食 など

(参考) 車いす使用者などの利用に配慮したテーブルの高さは、75 cm程度です。また、下部の空間は、高さが 65 cm程度で奥行きが 45 cm程度です。これらの寸法を目安として、来られた方の特性に応じた対応をしましょう。(「図4-1」参照 ⇒ 4-3 ページ)

職員の気づき



※イベントの対応事例について、職員アンケートの回答の一部を、大項目ごとに掲載します

(2) 会場の選定に当たって

- エレベーターがない施設を使用したとき、足が不自由な参加者を施設スタッフがおぶって会場にお連れしたことがあった。次回からは、エレベーターがある会場を選定したい。